

## 61 近代腹部外科の推進者 Theodor Billroth 関連史蹟について

佐藤 裕

九州大学医学部医学歴史館

1867年 Zurich 大学より前任者 Franz Schuh (1804–1865) の後継教授として Vienna 大学に招聘された Theodor Billroth (1829–1894) は 1894 年に逝去するまで、外科教授として、後にヨーロッパ各国の大学で外科学教授となる数多くの有能な外科医を医育するとともに、喉頭癌に対する喉頭切除や胃癌に対する胃(幽門側)部分切除などの新機軸の外科手術を開発・実施した。また、当時のウィーン医師会においては大学を代表して、ウィーン医師会の発展や医師の地位向上に尽力するとともに、ウィーン医師会館(通称 BILLROTH・HAUS) や看護婦養成を主目的とした医療機関 Rudolfinerhaus の設立に深く関わることによりウィーン医学界に多大な貢献を為した。

2018年9月中旬ウィーンで開催された国際学会に参加した際、ウィーン市内の Billroth に関係した史蹟を訪れることができたので、以下に紹介する。

(1) 旧ウィーン総合病院 (Allgemeines Krankenhaus) : 1784年マリア・テレージアの後を継いだ長男ヨーゼフ2世が設立した総合病院。病理学の Rokitsky, 皮膚科学の Hebra や Kaopsi, 内科学の Nothnagel やノーベル賞受賞者 Jauregg などが活躍した。1881年1月 Billroth が成功裡に胃癌切除を行った。

(2) 愚者の塔 (Narrenturm) : 1784年に建てられた世界初の精神科病院(病棟)。現在は、州立病理・解剖学博物館となっている。

(3) ウィーン医師会館 (BILLROTH・HAUS) : Billroth が多額の私財を寄付して完成した医師会館。Landsteiner の血液型の発見, 眼科医 Koller のコカインの麻酔作用の発見や前述した Billroth による胃癌切除の報告などが行われた3階の大講堂は Billroth の設計になり、講堂の音響効果に関しては親友の Brahms が関与した。

(4) ウィーン大学附属医学史博物館 (Medical History Museum in Josephinum) : 1785年ヨーゼフ2世が内科医と外科医を統合して教育するために設立した施設。現在は大学附属の医学博物館となっており、前述した Billroth による胃癌切除標本が展示されている。胃癌に対する外科治療は Billroth が行ったこの「幽門切除 (pylorotomy)」から始まったことから、日本で胃癌に関わる外科医にとっては「聖地」ともいうべき場所でもある。なお、医学博物館としての目玉展示は、医学に理解があった皇帝ヨーゼフ2世がイタリア・フィレンツェの工房から購入した解剖学教育用の多数の蠟製人体・器官モデル (anatomical wax model) である。

(5) ウィーン大学 (Universität Wien) : 1365年創立のドイツ語圏最古の大学。中庭を取り巻く1階の回廊に、ウィーン大学が輩出したノーベル賞受賞者 (Landsteiner, Jauregg など) を含む多くの著名な医学者 (Rokitansky, Billroth, Albert, Nothnagel や Freud など) の胸像や石板レリーフが展示されている。

(6) ルドルフィナー・ハウス (RUDOLFIERHAUS) : Billroth がルドルフ皇太子の協力を得て建てた附属看護学校を持つ病院(一時期、病院設立の最大の功労者 Billroth を讃えて「Billrothhospital」と呼ばれたことがあった)で、創立時 Billroth は弟子の一人である Gersuny に命じて看護婦養成にあたらせた。なお、Billroth は看護婦教育用に「Die Krankenpflege im Haus und Hospital」を著しているが、海軍軍医で京都看護婦学校長などを歴任した佐伯理一郎が、この教則本を日本での看護婦教育のために「普通看護病学」として訳出している。さらに、旧総合病院地区からルドルフィナー・ハウスに通じる道路は、Billroth の功績を讃えて「Billroth Strasse」と呼ばれている。

(7) ウィーン中央墓地 (Wienar Zentralfriedhof; Vienna Central Cemetery) : 広大な敷地内の14区に Billroth や Albert などの医学者、また32区には楽聖 Beethoven, Billroth と音楽を通じて親交した Brahms, Schubert やワルツで知られる Strauss 一家などの音楽家の墓がある。

(8) ベルヴェデーレ宮殿 (Schloss Belvedere) : 本来、ハプスブルグ家の夏の離宮として使われていたが、現在はオーストリア絵画館となっている。収蔵展示としてウィーン分離派の Klimt や Schiele の絵画類が有名であるが、ここに記念切手に採り入れられている Billroth が階段教室で弟子たちと手術を供覧している場面を描いた絵画が展示されている。